

平成 21 年 1 月 15 日

1 月定例所長会見における高橋所長挨拶内容

○ 新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに平成 21 年の新春をお迎えのことと存じます。本日は、本年最初の定例会見となりますので、私からは、年頭に当たっての所感を申し上げたいと思います。

○ 新潟県中越沖地震の発生から 1 年半が経とうとしておりますが、被災以後、当発電所は、「災害に強い世界に誇れる NEW 柏崎刈羽原子力発電所」を目指し、協力企業の方々と力を合わせて発電所の点検・復旧や耐震強化工事などに取り組んでまいりました。おかげさまで、復旧工程は着実に進捗しておりますが、これまでの間、地域の皆さまをはじめ、国・地元自治体や専門の先生方、そして報道関係者の皆さまなど、多くの関係者の方々から、ご指導やご協力をいただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

本年も引き続き発電所の復旧に取り組んでまいりますが、現場作業にあたりましては、基本動作の徹底と安全を最優先に、一つひとつの工程を着実に進めてまいり所存です。

昨年 11 月、12 月に発生した火災につきまして、地域の皆さまに大変ご心配をおかけしましたことを、改めて心よりお詫び申し上げます。それぞれの火災について原因と対策をとりまとめ、国にご報告いたしました。その際にご報告した対策を現在、鋭意進めております。今後とも安全意識をより一層高め、協力企業各社も含め一丸となり、安全で災害に強い発電所づくりに向け、全力で取り組んで参ります。

また、発電所の状況について、地域の皆さまにご理解いただき、ご信頼を得るための広報活動も大変重要であると考えております。本年も、様々な媒体を活用した分かりやすい情報発信を的確に行うとともに、地域説明会やふれあい訪問等を通じた地域の皆さまとのコミュニケーション活動を積極的に推進し、透明性の高い発電所運営に努めてまいります。

○ 次に、現在、系統試験を実施している 6・7 号機の点検・復旧作業の進捗状況について、申し上げます。

- 健全性評価が最も進捗している7号機では、全部で23項目ある系統試験のうちタービン関連の3項目を除く20項目について、既に評価が完了しております。
タービンの復旧作業につきましては、現在、最終段階の作業を鋭意進めているところです。安全を最優先として、一つひとつ丁寧に作業を進めておりますので、現段階で確定的な復旧完了時期を申し上げることは依然として難しい状況ですが、今のところの見通しでは、2月上旬を目処に復旧が完了する見込みです。

- また、6号機の点検・復旧作業につきましては、現在、全部で26項目ある系統機能試験のうち、14項目について評価が完了しております。
耐震強化工事につきましても、既に工事が完了している7号機と同様に全部で5項目の工事を実施しているところですが、これまでに原子炉建屋屋根トラス、排気筒、原子炉建屋天井クレーンの工事が完了しており、残る配管等サポートと燃料取替機についても、今月下旬までに工事が完了する予定です。

- 残る号機につきましても、点検・評価計画書に基づく基本点検、地震応答解析等を順次進めております。

- 最後になりますが、今年1年、これまでにご指導・ご協力いただいた皆さまへの感謝の気持ちを忘れずに、やるべきことを一つひとつ丁寧に安全を確認しながら進めてまいりたいと思います。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

以上

添付)

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX
- ・ プレス公表（運転保守状況）

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(平成21年1月)

平成21年1月15日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	
1号機 110万kW (S60.9.18運開)	第15回定期検査中 定検停止期間:H19.5.4~	第14回 H17.6.14~H18.5.30 停止期間 H17.6.14 ~ H18.4.30 (321日) (原子炉起動H18.4.26)	第15回定検による停止												
2号機 110万kW (H2.9.28運開)	第12回定期検査中 定検停止期間:H19.2.19~	第11回 H17.9.3~H18.5.9 停止期間 H17.9.3 ~ H17.12.25 (114日) (原子炉起動H17.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (H5.8.11運開)	第10回定期検査中 定検停止期間:H19.9.19~	第9回 H18.5.12~H18.9.15 停止期間 H18.5.12 ~ H18.7.27 (77日) (原子炉起動H18.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (H6.8.11運開)	第10回定期検査中 定検停止期間:H20.2.11~	第9回 H18.4.9~H19.1.11 停止期間 H18.4.9 ~ H18.12.14 (250日) (原子炉起動H18.12.11)	第10回定検による停止 ↑原子炉自動停止												
5号機 110万kW (H2.4.10運開)	第12回定期検査中 定検停止期間:H18.11.24~	第11回 H17.7.4~H17.11.2 停止期間 H17.7.4 ~ H17.10.8 (97日) (原子炉起動H17.10.8)	第12回定検による停止												
6号機 135.6万kW (H8.11.7運開)	第8回定期検査中 定検停止期間:H19.5.24~	第7回 H17.12.10~H18.5.12 停止期間 H17.12.10 ~ H18.4.13 (125日) (原子炉起動H18.4.10)	第8回定検による停止												
7号機 135.6万kW (H9.7.2運開)	第8回定期検査中 定検停止期間:H19.11.15~	第7回 H18.8.23~H19.1.11 停止期間 H18.8.23 ~ H18.12.5 (105日) (原子炉起動H18.12.2)	第8回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (12月末現在)

12月	0.0%
20年度累計	0.0%
運転開始後累計	69.8%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (12月末現在)

12月	0
20年度累計	0
運転開始後累計	80,191,836

④ ドラム缶発生量(本) (H20年度第2四半期)

当期発生本数	201
貯蔵庫累積貯蔵本数	22,751
貯蔵庫保管容量	30,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (H20年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	12,372
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 構内従業員データ(人) (1月5日現在)

		東京電力	協力企業	比率
県内	柏崎市	828	2,752	44%
	刈羽村	94	273	4%
	その他	76	1,376	18%
	小計	998	4,401	66%
県外		127	2,693	34%
合計		1,125	7,094	—
		8,219		100%
協力企業社数(社)		807		

※「比率」について端数処理の関係で数値と計が合わない場合がある。

⑦ 来客情報(人) (12月末現在)

	12月	年度累計
地元	1,016	12,529
県内	848	11,719
県外	1,862	29,745
国外	150	486
合計	3,876	54,479

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
1月22日	第132回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
2月7日	いんのこまつり(き・な・せ)
2月12日	次回定例所長会見予定
2月19・20・28日	アロマクラフト教室 【柏崎会場】2月19・20日(柏崎エネルギーホール) 【刈羽会場】2月28日(き・な・せ)
2月21日	ミュージックライブ アット カムフィー(カムフィー) 倉井夏樹・佐藤克彦ハーモニカコンサート

インターネットホームページアドレス
<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/index-j.html>

東京電力株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)

プレス公表（運転保守状況）
～中越沖地震関連を除く～

平成21年1月15日
定例所長会見資料

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
	12月15日	2号機	原子炉建屋内（管理区域）における水漏れについて （区分）	<p>（事象の発生状況） 定期検査中の2号機において、平成20年12月14日午前11時50分頃、パトロール中の当社社員が、原子炉格納容器内（地下3階相当）において排水口の空気抜き管から水が飛散し、滴下していることを発見しました。その後、速やかに排水口に流入している水の弁を閉め、飛散を止めました。滴下し床面に溜まった水の量は約1リットル、放射エネルギーは約1.2×10^4ベクレルでした。</p> <p>（原因） 調査の結果、原子炉圧力容器の水抜き作業において、排水口へ流れる水の量を調整しながら水を抜いていたところ、当該の水の一部が排水口の空気抜き管から飛散し、床面に滴下したことがわかりました。</p> <p>（安全性、外部への影響） 本事象により漏れた水は原子炉格納容器内（堰内）にとどまっており、外部への放射能の影響はありません。</p> <p>（対応状況） 床面に漏れた水は12月14日に拭き取りによる清掃を実施しました。対策として、水抜き作業において排水量の監視を強化し、適切な流量で実施します。また、排水口の空気抜き管を養生し、万が一の場合でも水が飛散しないような対策を行います。</p>